

# 第51回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会 開 催 要 項

1. 主 催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主 管 青森県アーチェリー協会
3. 後 援 青森県(予定) 青森県教育委員会(予定) 公益財団法人 青森県体育協会(予定)  
青森市(予定) 青森市教育委員会(予定) 一般財団法人 青森市体育協会(予定)  
東奥日報新聞社(予定)
4. 日 程 2018年 6月23日(土) ~ 24日(日)
- 6月23日(土) 9:30 ~ 11:00 受付、用具検査、公式練習  
11:30 ~ 11:45 開会式  
12:00 ~ 17:00 競技・ランキングラウンド  
イリミネーションラウンド  
1/16イリミネーションまで実施
- 6月24日(日) 9:00 ~ 練習場開場  
9:40 ~ 15:40 1/8イリミネーション～ファイナルラウンド  
16:15 ~ 閉会式(予定)
- ※ 競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

5. 会 場 新青森県総合運動公園アーチェリー場  
〒039-3505 青森県青森市大字宮田字高瀬2-2  
TEL:017-737-0600 FAX:017-726-3691

6. 競技方法 リカーブ部門 : オリンピックラウンド(WA公認)(ランキングラウンドは70mラウンド)  
コンパウンド部門: コンパウンドマッチラウンド(WA公認)(ランキングラウンドは50mラウンド)

7. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2016~2017年)による。

8. 参加定員

部 門	種 別	選考対象	定員
リカーブ部門	壮年男子	前回優勝者	1名
		70mラウンド	17名
	一般男子	前回優勝者	1名
		70mラウンド	44名
	女子	前回優勝者	1名
		70mラウンド	29名
コンパウンド部門	男子	前回優勝者	1名
		50mラウンド	17名
	女子	前回優勝者	1名
		50mラウンド	5名

※ 壮年男子の部は2018年 4月 1日に満40歳以上の者とする。

9. 表 彰

リカーブ部門	壮年男子	1位~3位
	一般男子	1位~8位
	女子	1位~8位
コンパウンド部門	男子	1位~3位
	女子	1位

※ 全部門・種別決勝ラウンドへ進出する。

10. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能な者(但し、途中敗退の場合は除く)
- ② 2018年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの選手。
- ③ アウトドア ブラックバッジ(550点)以上の所有者。
- ④ 高校生、大学生および専門学校生以外の者で、2018年 4月 1日に満18歳以上の者。
- ⑤ 第50回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者。
- ⑥ 第12項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、下記以上の記録を1回以上有する者。

部門	種別	70mラウンド	50mラウンド
リカーブ部門	壮年男子	570点	—
	一般男子	590点	—
	女子	550点	—
コンパウンド部門	男子	—	660点
	女子	—	650点

## 11. 選考方法

- ① シード選手：前年度の全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会優勝者(各部門 種別1名)
- ② 上記シード選手が辞退した場合の欠員は、記録選考枠に組み入れる。
- ③ 申請記録の上位の者から選考する。但し、同点の場合、全日本選手権大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。それでも決定できない場合は選考委員の抽選により決定する。
- ④ 本大会出場申請記録の対象とする記録会が公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。
- ⑤ 主管する加盟団体は各部門・各種別1名以内(合計5名以内)の選手を推薦できる。  
なお、この推薦選手は定員の人数に含まれる。

## 12. 選考対象期間

2017年 4月11日(火)から2018年 5月14日(月)まで。

なお、第50回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会の記録も対象となる。

## 13. 参加費 6,000円

## 14. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。  
※ この「個人申請書(単票)」の内容が間違いないか申請者及び加盟団体が必ず確認して申し込むこと。
- ② 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書(一覧)」を作成する。
- ③ 加盟団体は上記②「出場資格申請書(一覧)」を一括して、E-メールにて連盟事務局へ申し込むこと。
- ④ 選考決定後の辞退はできないので注意すること。
- ⑤ 所属先の変更(学連→社会人、転勤等による異動)により、加盟団体が変わる選手は、新たな加盟団体で申請すること。
- ⑥ 選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ⑦ 加盟団体は選考結果通知後1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを別紙納付書に添えて全ア連に送付すること。  
振込先 名義 全日本アーチェリー連盟  
\* 銀行口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992

## 15. 申込先

メールアドレス : entry@archery.or.jp

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

(公社) 全日本アーチェリー連盟 Tel 03-3481-2402 Fax 03-3481-2403

## 16. 申込期日 2018年 5月22日(火) 午後5時 厳守 \* 選考会議 5月26日(土)

## 17. 宿泊について

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

## 18. その他

- ① 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開会式には必ず参加すること。  
※ なお、あらかじめ仕事等の都合で参加不可能な場合は、加盟団体を通じて連盟まで文書で連絡のこと。
- ② 申込期日近くに開催した、公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXで仮申請をおこなうことを認める。但し、同時に正式な書類を送付すること。
- ③ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ④ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第20項の内容を示し了解を得ること。
- ⑤ 車椅子等の選手は、その旨を備考欄へ記入すること。なお、矢取り代行が必要な場合は各自で準備する。
- ⑥ 納付した参加費、昼食代等は返還しない。

## 19. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② アンチドーピングについて  
競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 ドーピング防止規則 第1. 3項)
  - ・ ドーピング防止の方針および規則に精通し、これを遵守すること。
  - ・ 検体採取に応ずること。
  - ・ ドーピング防止と関連して、自己が摂取し、使用するものに責任をもつこと。
  - ・ 医師に、禁止物質および禁止方法を使用してはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、規則に従って採択されたドーピング防止の方針、規則に違反しないことを確認する責任をもつこと。【ドーピング検査について】
  - ・ 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
  - ・ 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
  - ・ また、20歳未満である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実

施について親権者の同意を得たものとみなす。

- ・選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参すること。(本人確認のため義務付けられている)
- ・未成年者の参加に関して  
本大会参加にあたり、20歳未満の競技者は、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、日本アンチ・ドーピング規程により、検査対象となった場合のドーピング検査実施の同意ならびにその手続きに関し、競技者本人ならびに親権者が同意書に署名し提出することが必要となる。参加の確定した20歳未満の競技者は、同意書にそれぞれが署名、捺印の上、大会参加費納付書と共に加盟団体を通し全日本アーチェリー連盟に同意書を提出すること。  
※ 尚、同意書は一度提出すると、該当選手が成人するまで有効となるが、親権者が替わった場合は再度新たな親権者が同意書を提出することになる。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかつた場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められる。
- ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。  
※ TUE：治療使用特例  
※ 疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。  
・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

## 20. 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおり。
  - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
  - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)。
  - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
  - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。